

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 三井製糖株式会社 上場取引所 東・大

コード番号 2109 URL http://www.mitsui-sugar.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)飯田 雅明

問合せ先責任者 (役職名)業務本部経営企画部長 (氏名)津田 琢哉 (TEL) 03 (3663) 3111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利:	益	経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	20, 197	3. 7	1, 901	△22. 7	2, 246	△19.3	1, 335	△22.5
23年3月期第1四半期	19, 478	△1.6	2, 458	25. 9	2, 781	30. 7	1, 724	35. 8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,280百万円 (△25.4%) 23年3月期第1四半期 1,716百万円 (一%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益			
	円	銭	円	銭		
24年3月期第1四半期	9	94	_			
23年3月期第1四半期	12	83	_			

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	69, 968	52, 865	74. 4
23年3月期	71, 538	52, 132	71. 7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 52,030百万円 23年3月期 51,310百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末 第2四半期末			第3四半期末 期末			合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	_		3	00	_		4	00	7	00
24年3月期	_									
24年3月期(予想)			3	00	_		4	00	7	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上	売上高		売上高 営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭	
第2四半期(累計)	40, 700	1.8	2, 860	△36. 2	3, 410	△31.0	2, 130	△28. 7	15	85	
通期	81, 300	0. 7	4, 950	△21.4	5, 860	△15.8	3, 710	△8.0	27	62	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名 —) 、除外 — 社 (社名 —)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期1Q	141, 667, 400株	23年3月期	141, 667, 400株
24年3月期1Q	7, 323, 959株	23年3月期	7, 323, 153株
24年3月期1Q	134, 343, 875株	23年3月期1Q	134, 358, 435株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	3
(3)連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報 (その他) に関する事項	3
(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により生産活動や輸出が減少する中、デフレ傾向や厳しい雇用情勢が継続しており景気は低調に推移いたしました。また、当社の属する食品業界においても長期に亘る個人消費の低迷や先行き不透明さから厳しい情勢が続いております。

このような状況の中、当社グループでは2年間の中期経営計画(第87期-第88期)の最終年度の計画達成に向け注力してまいりました結果、当第1四半期連結累計期間の業績は下記の通りとなりました。

売上高
20,197百万円(前年同期比 3.7%増)
営業利益
1,901百万円(前年同期比 22.7%減)
経常利益
2,246百万円(前年同期比 19.3%減)
四半期純利益
1,335百万円(前年同期比 22.5%減)

セグメントの概況は以下の通りであります。

(砂糖事業)

砂糖事業におきましては、原料面ではタイやブラジルの増産見通しなどを背景に5月初旬まで下落局面が続いた海外粗糖相場が、ブラジルの生産伸び悩みなどにより反転し6月末まで上昇を続ける展開となり、引き続きコストを圧迫する材料となっております。

売上高としては国内販売価格水準の上昇を背景に前年同期を上回る結果ではありますが、震災により工場生産設備に一部被害を受けたことなどから販売量は前年同期を下回りました。

生産面では、被災した千葉工場の生産体制を早期に復旧し、5月連休明けには通常通りの生産を再開するなど安定 供給に努めておりますが、原油相場が高水準で推移しており、省エネ活動に取組んでいるものの燃料コストの上昇を 余儀なくされております。

以上の結果、砂糖事業の売上高は17,995百万円、営業利益は1,550百万円となりました。

期中の砂糖市況

国内市中相場(日本経済新聞掲載、東京上白大袋1kg当たり)

期を通じて189~190円で推移

海外粗糖相場 (ニューヨーク砂糖当限、1ポンド当たり)

始値27.11セント 高値30.88セント 安値20.40セント 終値28.08セント

(食品素材事業)

食品素材事業におきましては、パラチニット®やクチナシ赤色素を始めとする色素事業が好調に推移し、また連結子会社の食品向け色素、日持ち向上剤等が順調であったことにより、総じて収益は改善されました。

以上の結果、食品素材事業の売上高は1,875百万円、営業利益は159百万円となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、賃料相場の低迷等、厳しい環境となる中、引き続き社有不動産の効率的活用に努めました。

以上の結果、不動産事業の売上高は326百万円、営業利益は191百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[連結財政状態の変動状況]

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比1,570百万円減少し69,968百万円となりました。連結貸借対照表の主要項目ごとの主な増減要因等は次の通りであります。

①流動資産

流動資産は、前連結会計年度末比1,401百万円減少し20,619百万円となりました。これは主として、受取手形及び 売掛金の増加412百万円、商品及び製品の増加1,266百万円があった一方で、現金及び預金の減少2,105百万円、仕掛 品の減少393百万円、原材料及び貯蔵品の減少522百万円等があったことによるものであります。

②固定資産

固定資産は、前連結会計年度末比168百万円減少し49,348百万円となりました。これは主として、有形固定資産等の取得による増加があった一方で、減価償却による減少等があったことによるものであります。

③負債

負債は、前連結会計年度末比2,303百万円減少し17,102百万円となりました。これは主として、コマーシャル・ペーパー発行による増加500百万円があった一方で、支払手形及び買掛金の減少1,951百万円、未払法人税等の減少523百万円、未払費用の減少442百万円等があったことによるものであります。

④純資産

純資産は、前連結会計年度末比732百万円増加し52,865百万円となりました。これは主として、四半期純利益1,335百万円、剰余金の配当538百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表のとおりとし変更はございません。

2. サマリー情報 (その他) に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)	
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	5, 458	3, 353	
受取手形及び売掛金	4, 488	4, 90	
商品及び製品	4, 085	5, 351	
仕掛品	1, 709	1, 316	
原材料及び貯蔵品	5, 438	4, 91	
繰延税金資産	548	538	
その他	302	254	
貸倒引当金	$\triangle 10$	$\triangle 13$	
流動資産合計	22, 021	20, 619	
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物	24, 077	24, 09	
減価償却累計額	△16, 118	△16, 24	
建物及び構築物(純額)	7, 958	7, 84	
機械装置及び運搬具	39, 453	39, 57	
減価償却累計額	△32, 269	△32, 51	
機械装置及び運搬具(純額)	7, 183	7, 05	
工具、器具及び備品	1,619	1, 64	
減価償却累計額	△1, 343	△1, 34	
工具、器具及び備品(純額)	275	30	
土地	19, 682	19, 68	
リース資産	44	5	
減価償却累計額	△15	Δ1	
リース資産(純額)	28	3	
建設仮勘定	1,045	98	
有形固定資産合計	36, 174	35, 90	
無形固定資産	50, 174	35, 90	
無形固定資產合計	E.E.	10	
投資その他の資産	55	13	
投資有価証券	12, 336	12, 34	
長期貸付金	59	5	
繰延税金資産	129	13	
その他	781	78	
貸倒引当金	△19	Δ1	
投資その他の資産合計	13, 287	13, 30	
固定資産合計	49, 517	49, 348	
資産合計	71, 538	69, 968	

	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間	
	(平成23年3月31日)	(平成23年6月30日)	
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	6, 382	4, 431	
短期借入金	_	600	
1年内返済予定の長期借入金	1, 324	647	
リース債務	8	9	
未払費用	2, 566	2, 124	
未払法人税等	1, 330	806	
未払消費税等	31	301	
役員賞与引当金	68	12	
その他	1, 074	1, 785	
流動負債合計	12, 786	10, 719	
固定負債			
長期借入金	1, 185	1, 110	
リース債務	21	24	
繰延税金負債	1, 216	1, 232	
退職給付引当金	1, 792	1,726	
資産除去債務	56	56	
長期預り保証金	1,022	997	
その他	1, 324	1, 235	
固定負債合計	6, 619	6, 383	
負債合計	19, 406	17, 102	
純資産の部			
株主資本			
資本金	7, 083	7, 083	
資本剰余金	1, 254	1, 254	
利益剰余金	46, 081	46, 875	
自己株式	$\triangle 2,566$	$\triangle 2,567$	
株主資本合計	51, 851	52, 645	
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	171	152	
繰延ヘッジ損益	0	2	
為替換算調整勘定	△713	△770	
その他の包括利益累計額合計	<u></u>	△615	
少数株主持分	821	835	
純資産合計	52, 132	52, 865	
負債純資産合計			
只识咫月庄行计	71, 538	69, 968	

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	(単位・日ガ刊
吉累計期間 4月1日 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
19, 478	20, 19
14, 558	15, 71
4, 920	4, 48
564	63
16]
38	
1,843	1, 89
2, 462	2, 58
2, 458	1, 90
0	
29	
0	(
315	12
22	14
368	39
8	
5	j
30	6
44	4
2, 781	2, 24
·	·
44	(
44	(
44	(
33	
_	4
78	{
2, 748	2, 22
1, 022	84
△35	6
987	86
	1, 35
	1, 00
	1, 33
	1,760 36 1,724

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(平位・ログ11)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 760	1, 354
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98	$\triangle 9$
繰延ヘッジ損益	$\triangle 4$	1
持分法適用会社に対する持分相当額	58	△66
その他の包括利益合計	△44	△74
四半期包括利益	1,716	1, 280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 679	1, 261
少数株主に係る四半期包括利益	36	18

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セ		四半期連結			
	砂糖事業	食品素材 事業	不動産事業	合計	調整額	損益計算書 計上額	
売上高							
外部顧客への売上高	17, 220	1, 897	360	19, 478	_	19, 478	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	0	19	28	△28	_	
計	17, 229	1, 897	379	19, 506	△28	19, 478	
セグメント利益	2, 159	90	207	2, 458	_	2, 458	

⁽注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					四半期連結
	砂糖事業	食品素材 事業	不動産事業	合計	調整額	損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	17, 995	1,875	326	20, 197	_	20, 197
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	_	30	40	△40	_
計	18, 005	1, 875	356	20, 238	△40	20, 197
セグメント利益	1, 550	159	191	1, 901	_	1, 901

⁽注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。